

酸素ボンベ使用時間のめやす【同調モードで使用した場合】

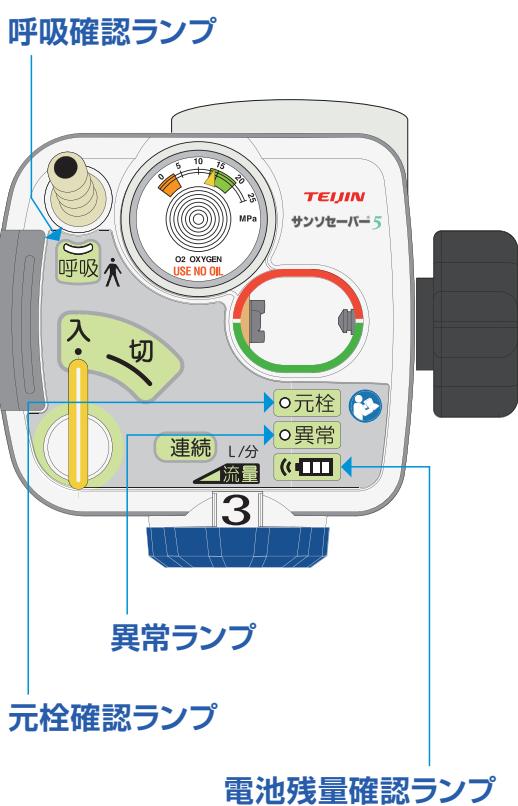
■ 14.7 MPa (150kg/cm²) 充てんの場合

吸入流量 (L/分)	酸素ボンベタイプ				
	V1.0	V1.1	V2.0	V2.1	V2.8
	DF1020A	ALT 764J/ALT501Y 112C	ALT 765J/ALT502Y DF2020A/EHB	212C	EN/282C
0.5	14時間15分	15時間45分	28時間30分	30時間	40時間
1	7時間30分	8時間30分	15時間15分	16時間15分	21時間30分
1.5	5時間15分	5時間45分	10時間30分	11時間	14時間45分
2	4時間	4時間15分	8時間	8時間15分	11時間15分
2.5	3時間15分	3時間30分	6時間30分	7時間	9時間15分
3	2時間30分	2時間45分	5時間15分	5時間30分	7時間15分
3.5	2時間15分	2時間30分	4時間30分	4時間45分	6時間15分
4	2時間	2時間	4時間	4時間	5時間30分
4.5	1時間45分	2時間	3時間30分	3時間45分	5時間
5	1時間30分	1時間45分	3時間15分	3時間15分	4時間30分
6	1時間15分	1時間30分	2時間45分	3時間	4時間
7	1時間15分	1時間15分	2時間30分	2時間30分	3時間30分

※連続モードで使用した場合は、同調モードの約1/4の時間となります。

※連続モードは、故障、電池消耗等により同調モードでの使用ができない場合にご使用ください。

こんなときは…【サンソセーバー5の警報が鳴っている場合】



状態	原因	処置
異常ランプ(赤)が点滅し、「ブー」と連続して警報が鳴っている。	カニューラが折れたり、つぶれたりしていませんか。カニューラに異常がない場合は、装置内部の異常が疑われます。	カニューラが折れたり、つぶれたりしていないことを確認してください。解決しない場合は、裏表紙の「連絡先」をご連絡ください。
元栓確認ランプ(赤)が点滅し、「ブップ、ブップ」と警報が鳴っている。	酸素ボンベが空にならっていませんか。	充てん済み酸素ボンベに交換してください。
呼吸確認ランプ(赤)が点滅し、「ブーブー」と警報が鳴っている。	酸素ボンベの元栓は開いていますか。	酸素ボンベの元栓を開けてください。
「ブーブップ」と警報が鳴っている。	カニューラから酸素を吸っていますか。鼻からではなく口で呼吸していませんか。	カニューラを正しく鼻腔に装着し、鼻から息を吸ってください。
運転スイッチを「切」にした後、元栓確認ランプ(赤)が点滅し、「ブーブップ」と警報が鳴っている。	カニューラが外れたり、折れたり、つぶれたりしていませんか。	カニューラを点検し、正しく装着し直してください。
電池残量確認ランプ(赤)が点滅し、「ブップ、ブップ」と警報が鳴っている。	流量設定ダイヤルが数字の中間で止まっていますか。	流量設定ダイヤルを処方流量の数字に合わせてください。
電池残量確認ランプ(赤)が点滅し、「ブー」と連続して警報が鳴っている。	元栓が開いたままにならっていませんか。	元栓を閉めてください。
ランプや警報音が瞬間に消えたり繰り返す。	電池が消耗していませんか。	乾電池を交換してください。
	電池が消耗しており、同調モードでの動作ができない状態になっていることが考えられます。	直ちに乾電池を交換してください。新しい乾電池が手元にない場合は連続モードでお使いください。

ご使用上の注意

- 火気を近づけないでください。
- 酸素と接触する部分に油脂類を付着させたまま使用しないでください。
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所や高温(40°Cを越える)になる所には置かないでください。
- サンソセーバー5を分解、改造したりしないでください。
- サンソセーバー5を直接水がかかる所で使用しないでください。
- 外出中に事故、火災が付近であった場合にはすみやかに安全な所まで避難してください。

緊急時の連絡先

お体の具合が悪い時

油性ペンで記入してください

医療機関: _____

診療科: _____ 科

主治医: _____ 先生

TEL: _____

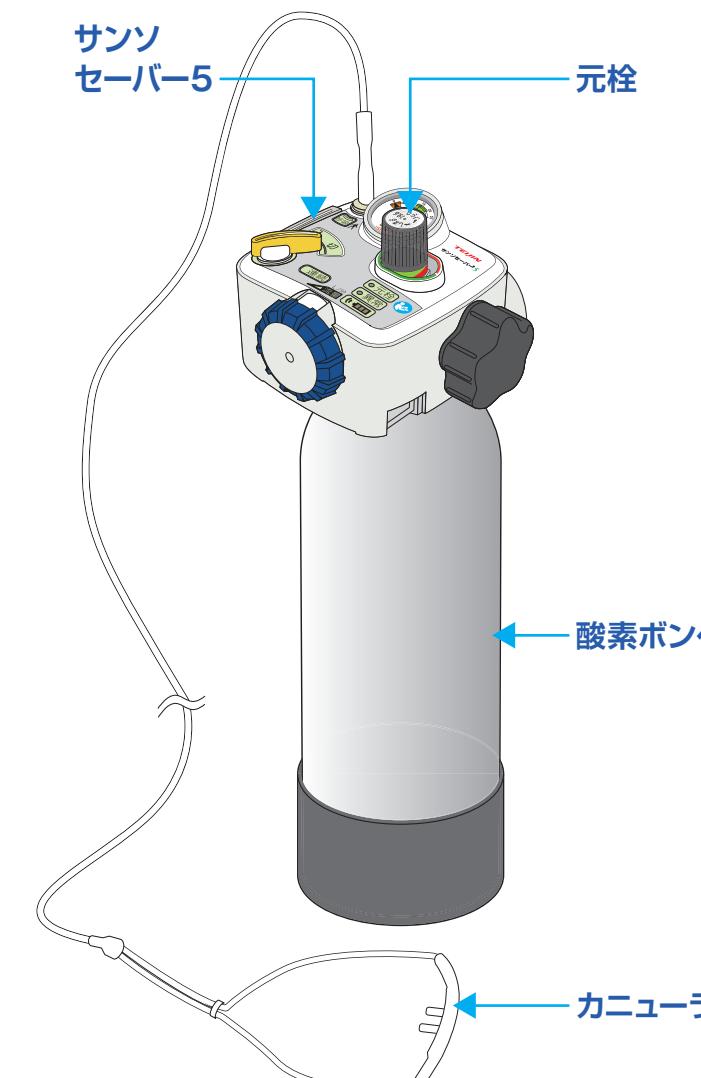
酸素の充てんを依頼するとき

呼吸同調式レギュレータ サンソセーバー5

認証番号: 225ADBZX00202000

操作早見表

『14.7 MPa (150kg/cm²) 版』



故障や異常のとき

この操作早見表は、外出先等で参照していただるために、取扱説明書の中の操作に関する部分を抜粋したものです。ご使用前には取扱説明書をお読みください。

サンソセーバー5の操作に関する動画を掲載しています。

帝人ファーマ 一般

検索

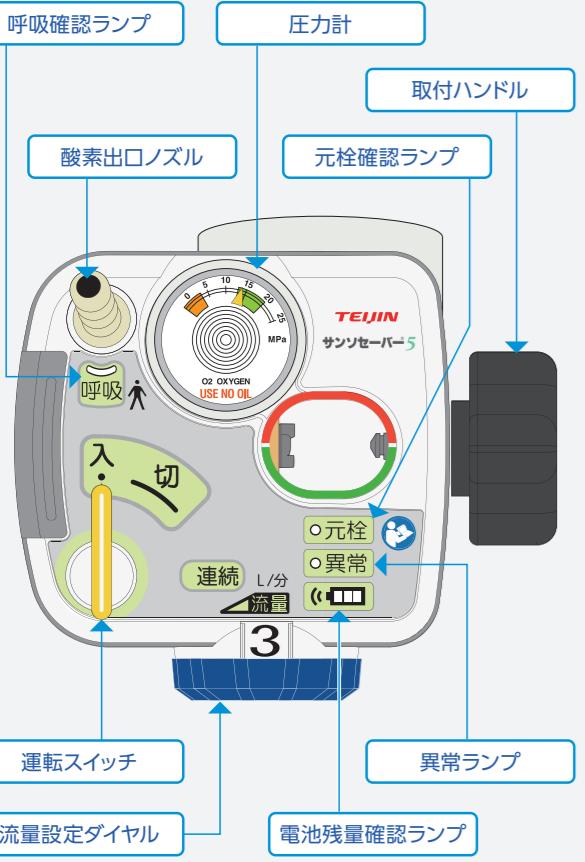


製造販売業者 帝人ファーマ株式会社

THC-HOT010-TB-2403-4
医療機器 2024年3月改訂

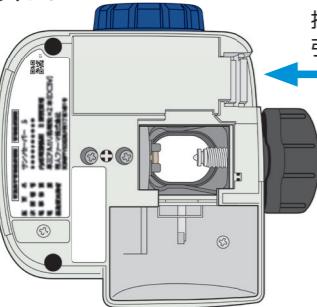
TEIJIN

サンソセーバー5 各部の名称



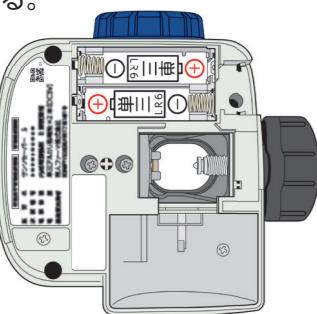
乾電池の交換

- 1 サンソセーバー5を裏返して持ち、電池ぶたの突起を指で押しながら上側に引き上げ、電池ぶたを取り外す。



- 2 乾電池の+/-を間違えないよう、ケース内の表示を見ながら乾電池を交換。乾電池はマイナス方向から挿入する。

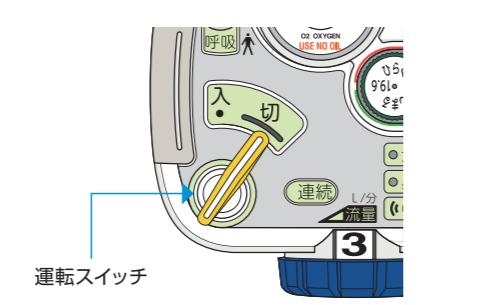
乾電池を交換した後は、電池ぶたをしっかりと閉める。



吸入の開始(同調モード)

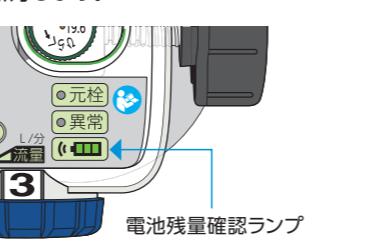
ご使用前に酸素ボンベの残量やサンソセーバー5の電池残量を確認の上、使用を開始してください。

- 1 運転スイッチが「切」の位置にあることを確認する。



- 5 電池の残量を確認する。

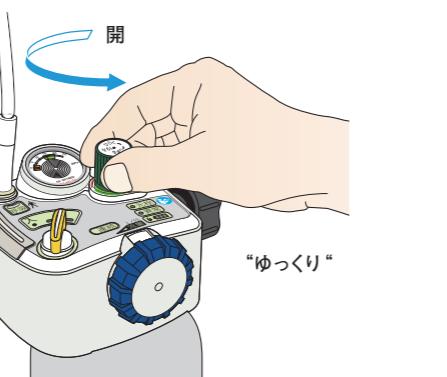
※電池残量確認ランプは運転スイッチを「入」にした後、およそ15秒点灯します。



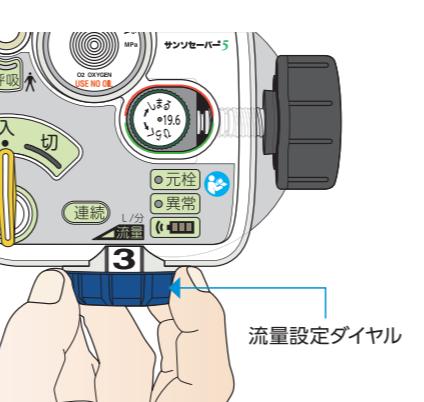
電池残量確認ランプの見かた

- 電池残量は十分です。
点灯
 - 電池が減ってきてます。新しい乾電池をご用意ください。
点灯
 - 電池残量はわずかです。乾電池を交換してください。
ゆっくり点滅
 - 電池が消耗しました。ただちに、乾電池を交換してください。
警報音
- ※乾電池を交換するときは、2本とも単3形アルカリ乾電池の新しいものをお使いください。

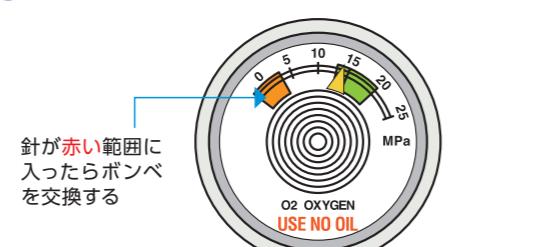
- 2 酸素ボンベの元栓をゆっくり開ける。



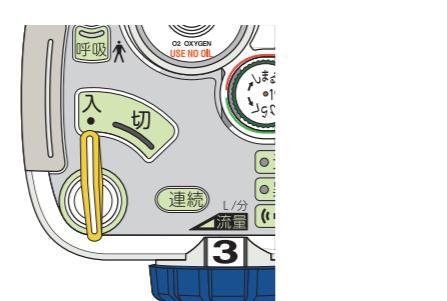
- 6 流量設定ダイヤルを医師に処方された数字に合わせる。



- 3 酸素ボンベの酸素残量を圧力計で確認する。

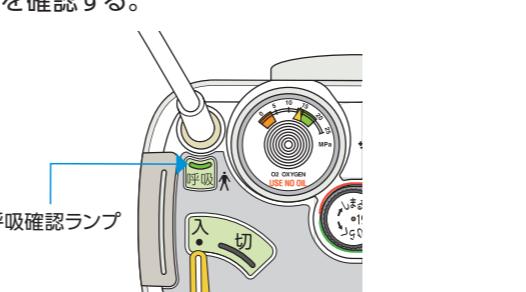


- 4 運転スイッチを「入」に合わせる。



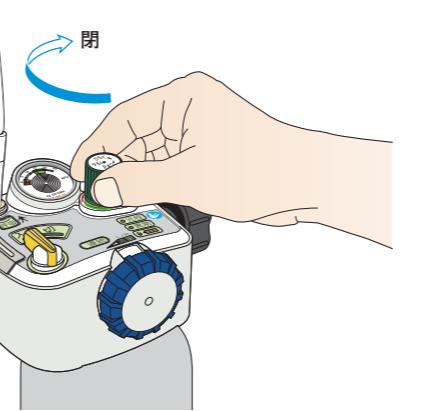
- 7 カニューラを装着して鼻で酸素を吸入する。

- 8 呼吸に合わせて呼吸確認ランプが緑に光ることを確認する。

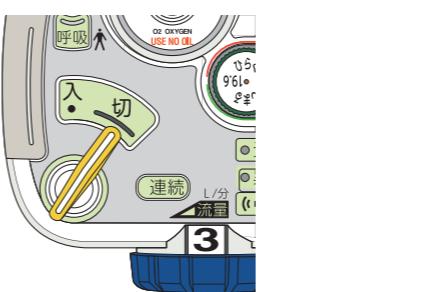


吸入の停止

- 1 酸素ボンベの元栓を閉じる。



- 2 圧力計の針が0になっていることを確認する。

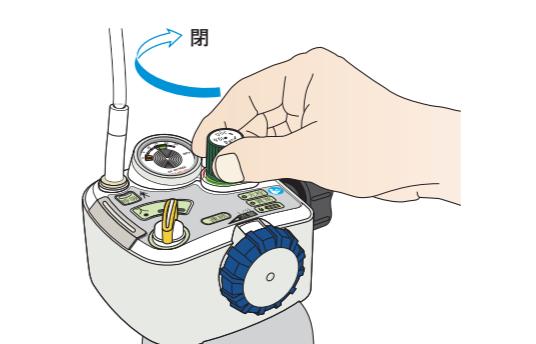


- 3 カニューラを取り外す。



サンソセーバー5の取り外し

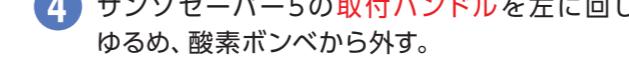
- 1 酸素ボンベの元栓が閉じていることを確認する。



- 2 圧力計の針が0になっていることを確認する。



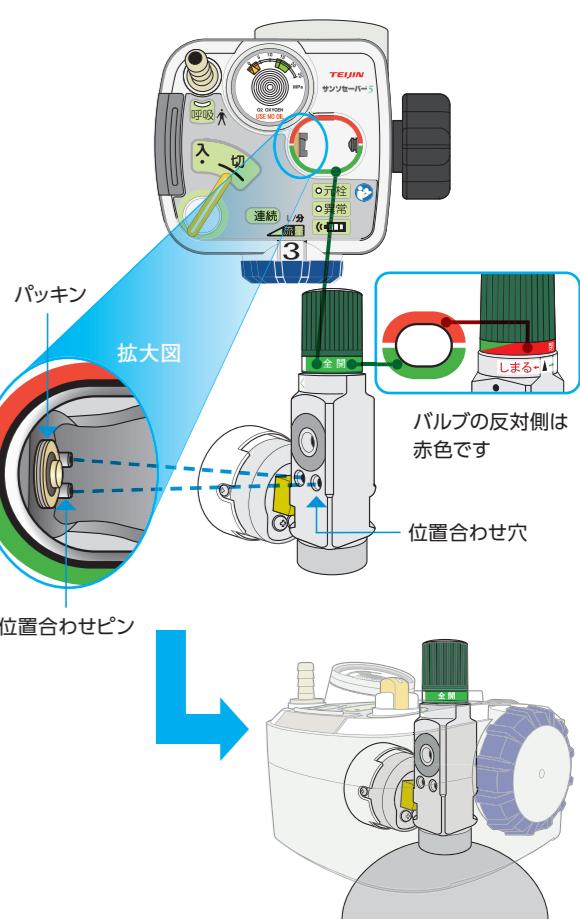
- 3 カニューラを取り外す。



- 4 サンソセーバー5の取付ハンドルを左に回してゆるめ、酸素ボンベから外す。

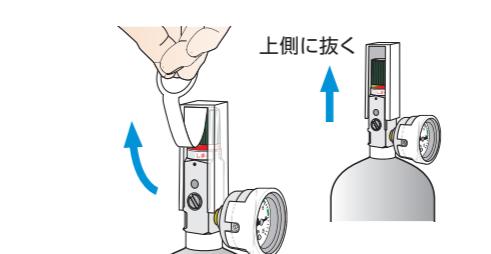


- 4 酸素ボンベのバルブ本体の位置合わせ穴に、サンソセーバー5の位置合わせピンが合うように取り付ける。
サンソセーバー5の緑/赤の印と、バルブ本体の緑/赤の印が合う方向が正しい取付方向です。

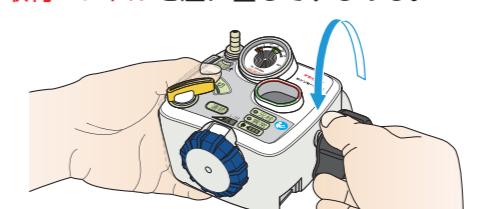


サンソセーバー5の取り付け

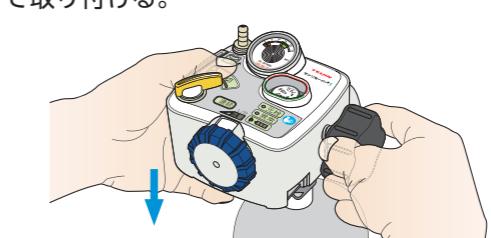
- 1 充てん済み酸素ボンベの封印キャップを取り外す。



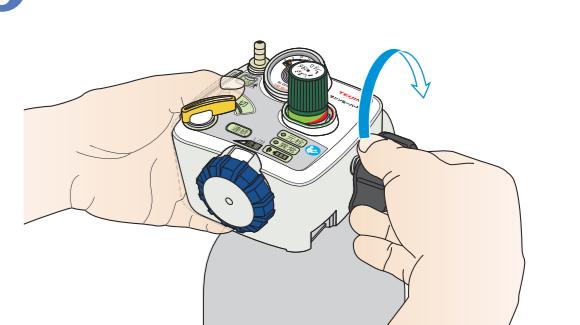
- 2 取付ハンドルを左に回してゆるめる。



- 3 充てん済み酸素ボンベにサンソセーバー5を両手で取り付ける。



- 5 取付ハンドルを右に回し、十分に締め付ける。



- 6 酸素出口ノズルにカニューラの端を十分に差し込む。

